

- コース距離：8.6km
- 歩行時間：約2時間30分

1 JR東京駅 (丸の内中央口)

↓ 0.7km

2 桔梗門

＜皇居参観コース＞3 富士見櫓…4 宮内庁庁舎…5 宮殿東庭…6 正門鉄橋 (二重橋)…7 伏見櫓…宮殿東庭…山下通り…富士見櫓…東御苑入口

↓ 2.2km

3 大手門 (東御苑入口)

＜東御苑散策コース＞三の丸尚蔵館…9 大番所…松の廊下跡…白鳥濠…10 二の丸庭園…諏訪の茶屋…天神濠…桃華楽堂…11 天守閣跡

↓ 3.1km

12 北の丸公園

↓ 0.9km

13 日本武道館

↓ 0.5km

14 靖国神社

↓ 1.2km

15 JR市ヶ谷駅



14 靖国神社

長州藩の医師であった大村益次郎の案により、戊辰戦争での戦没者を慰霊することを目的に建立されたのが始まり。戦争に倒れた犠牲者・戦没者を祭る本殿のほか、遊就館、靖国偕行文庫など戦争の歴史にまつわる施設がある。



13 日本武道館

昭和39年開催の東京オリンピックの会場の一つとして建設された。法隆寺夢殿をモデルにした八角形の意匠で、大屋根の稜線は富士山をイメージしている。



12 北の丸公園

江戸城の北の丸があった場所で、8代将軍吉宗の代に徳川御三卿の田安家と清水家が上屋敷を構えていた。昭和天皇の還暦を記念して一般公開された。

快汗ウォーキングコース



東京駅から皇居をめぐる北の丸公園を抜けて靖国神社まで見どころいっぱいの半日コース

かつて江戸城があった皇居を中心としたエリアは、近代的なビル群を背景に歴史的な建造物が点在し、都心にもかかわらず緑豊かな空間が広がっています。今回ご紹介するコースには、普段は見ることのできない皇居内の参観コースも含まれ、見どころいっぱいの散策が楽しめます。

15 JR市ヶ谷駅

皇居をめぐる歴史スポットを散策する旅は、JRと地下鉄が乗り入れるここ市ヶ谷駅で終了。



皇居参観コース

東御苑散策コース

6 正門鉄橋

かつては木製の橋で、堀が深いために橋桁を上下二重に組んでいたことから「二重橋」と呼ばれていた。

4 宮内庁庁舎

昭和10年に建築された建物で、庁舎3階は昭和27年に改装され、昭和43年の宮殿落成までの間、仮宮殿として使用されていた。

2 桔梗門

かつては内桜田門といわれ、三の丸に入る南門で幕府の要職者が登下城する門だった。太田道灌の桔梗紋が屋根瓦に残っていたことから、桔梗門と呼ばれるようになった。

参観は平日に限り、午前10時から午後1時30分からの1日2回実施。希望者はあらかじめ申込みが必要。

7 伏見櫓

江戸城西の丸の西南隅に建てられた二重櫓で、京都伏見城から移築したもの。皇居で最も美しい櫓といわれる。

5 宮殿東庭

長さが160mある長和殿の前の広場で、広さは約4,500坪ある。新年と天皇誕生日の一般参賀はこの広場で行われ、約2万人が一度に参賀できる。

3 富士見櫓

江戸城旧本丸の東南隅に位置する三重櫓で、天守閣が消失した後は富士見櫓が天守閣に代用された。

11 天守閣跡

江戸幕府の権威を象徴する国内最大の天守閣が、3代将軍家光の代に完成したが、わずか38年後の明暦の大火で焼失。高さ約10mの石垣だけが残っている。

8 大手門 (東御苑入口)

江戸城の正門で、三百諸侯が威儀を正して登城した門。旧江戸城本丸、二の丸と三の丸の一部が「皇居東御苑」として一般公開され、その出入口となっている。

9 大番所

本丸に入るときに検問所で、登城する大名の供の監視にあたった。この大番所と百人番所、同心番所の3つが残っている。

10 二の丸庭園

9代将軍の家重の時代に作成された庭園の絵図面を参考に造られた回遊式の庭園。